

1

2018 January

Factory

News
vol.181



発行日2018年1月1日

TANAKA DENKI Co.,Ltd

発行/田中電気株式会社 集客事業部 〒101-0021 東京都千代田区外神田1-16-9
URL/http://www.tanaka-denki.co.jp



謹賀新年

皆さまにとりまして本年が素晴らしい
一年になりますようお祈り申し上げます。
代表取締役社長 田中良一



2018年 お年玉キャンペーン



スマホご成約特典!

キャンペーン実施期間/ 1月4日(木)~1月31日(水)

スマホケース+液晶保護フィルム

5,000円引



※上記値引は、スマホご成約後、スマホケース+液晶保護フィルムを5,000円以上ご購入の方に限りです。

あけましておめでとうございます。

旧年中はご愛顧いただき誠にありがとうございました。
本年も皆さまのケータイライフを支えられるようスタッフ一同精進いたします。
おトクな情報も多数ございますので、ぜひ一度ご来店ください。



店長 本間

docomo
ドコモショップ 秋葉原UDX店
0120-376-360
営業時間
平日・土曜・祝日10:00~20:00 日曜10:00~19:00
〒101-0021 東京都千代田区外神田4-14-1
定休日: 毎月第3木曜日(祝日の場合は翌平日)



お問合せは



0120-150-712

8:30~17:30(土日祝休)

info@tanaka-denki.co.jp

田中電気

検索

田中電気のお客様訪問記

東京都北区役所様 危機管理室防災課

IP無線機を導入し災害発生時の円滑な情報共有を実現

IP無線機導入のきっかけ

災害発生時、瞬時に情報共有するため

「防災課は災害対応も業務の一つで、火災などが発生した際は現場へ向かい、消防・警察・町会と連携して被災された方の対応をします。業務連絡には携帯電話を使用していましたが、携帯電話は1台1台のやり取りしかできず、また急いでいる時も車を停車し連絡しなければいけませんでした。

携帯電話以外には小電力のトランシーバーや防災無線もありますが、通信距離やビル影など実際の現場では繋がらない場所も多く課題がありました。一斉連絡ができ、どこでも通信できる手段の必要性を感じていました。」

導入の効果

災害発生時の円滑な情報共有を実現

「一度に情報共有できることが最大のメリットです。情報は待っていても得ることはできないため自分で取りに行かなければなりません、知り得た情報は一人で持っていては意味がなく、情報共有が災害対応の基本だと思っています。

火災現場の最新情報をいち早く連絡することができ、住人の人数・在宅か不在か、そして被災された方が一時的に宿泊する場所の確保など、迅速な対応が可能になりました。

通話エリアも拡大し、使い勝手の良さを実感しています。」

防災運動会の運営にもIP無線機が大活躍

「平成29年11月12日に、区立西ヶ原小学校と西ヶ原みんなの公園で、『防災運動会』を開催

しました。『防災運動会』は大声コンテストや防災バケツリレー、消防車との綱引きなど様々な競技を行います。気軽に楽しみながら防災について関心をもち、地域の防災訓練へ参加してもらうための北区独自の試みで、当日は850名の方にご参加いただきました。広大な会場でのスタッフ同士の連絡にIP無線機を利用し、各現場とスムーズに連絡を取り合うことで無事終了することができました。」

このように災害時だけでなく普段の業務においてもIP無線機をご活用いただいています。

編集
後記

明けましておめでとうございます。一年が過ぎる早さに驚きます。一年間で愛読いただきましてありがとうございました。昔の膝の古傷の不安があり、少し奮発して良いサポーターを買いました。新年、気分も新たに一日一日を怪我や事故がなく、健康で過ごせるよう大切にしていきたいです。2018年もどうぞよろしくお願いいたします。(長谷川)



北区

JRの駅数は都内最多の11駅。JR山手線、JR京浜東北線、JR埼京線、東京メトロ南北線、都営三田線、都電荒川線と、多くの交通が行き交うロケーションです。

今回お邪魔した東京都北区役所



(上左)お話を伺った危機管理室防災課の山下様

(上右)導入機器:IP501H 3台 IP500H 3台。

防災課に5台、北区防災センターに1台置いてあります。

(左)災害時は、防災課からIP無線を持って現場へ向かいます。

(下左)消防車と綱引き

(下右)担架搬送リレー

